

2013年3月期第2四半期 決算説明会

東京製綱株式会社

(TOKYO ROPE MFG. CO., LTD.)



2012年11月29日

目次

2013年3月期第2四半期決算概要

2013年3月期見通し

事業構造改革施策の概要

CFCC事業化の現状について

2013年3月期第2四半期決算概要

2013年3月期見通し

事業構造改革施策の概要

CFCC事業化の現状について

2013年3月期 第2四半期 決算ポイント

太陽光関連製品の事業環境悪化により、大幅減収減益

売上高	308億60百万円	〔前期比△14.2%〕
-----	-----------	-------------

太陽光関連製品であるソーワイヤ、ワイヤソーが大幅減少

営業利益	△23億62百万円	〔前期比 - 〕
------	-----------	----------

ソーワイヤ販売価格の大幅下落が響き、営業赤字転落

四半期純利益	△27億69百万円	〔前期比 - 〕
--------	-----------	----------

事業構造改革費用(特別損失)8億55百万など

2013年3月期 第2四半期 決算ハイライト

(金額:百万円)

	12年3月期1Q・2Q		13年3月期1Q・2Q		前年同期比	
	金額	(売上高比)	金額	(売上高比)	金額	(増減比)
売上高	35,965	-	30,860	-	△ 5,105	(△14.2%)
営業利益	1,205	(3.4%)	△ 2,362	-	△ 3,567	-
経常利益	976	(2.7%)	△ 2,558	-	△ 3,534	-
四半期純利益	126	(0.4%)	△ 2,769	-	△ 2,895	-

セグメント別の状況(売上高)

スチールコード：ソーワイヤ、ワイヤソー不振で売上大幅減少

鋼索鋼線：海外市場、繊維ロープ堅調

開発製品：雪害対策製品、橋梁分野が好調

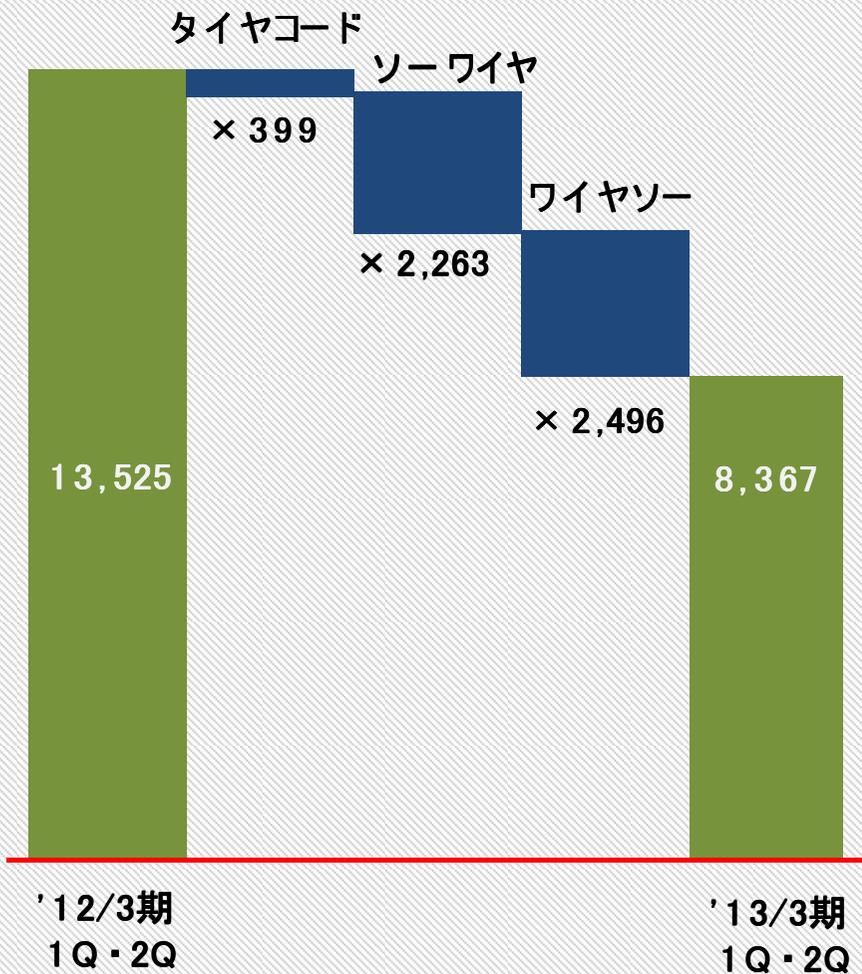
(金額:百万円)

	12年3月期1Q・2Q		13年3月期1Q・2Q		前年同期比	
	金額	(構成比)	金額	(構成比)	金額	(増減比)
鋼索鋼線	13,548	(37.7%)	13,211	(42.8%)	△ 337	(△2.5%)
スチールコード	13,525	(37.6%)	8,367	(27.1%)	△ 5,158	(△38.1%)
開発製品	4,367	(12.1%)	4,570	(14.8%)	+203	(+4.6%)
不動産	585	(1.6%)	591	(1.9%)	+6	(+1.0%)
その他	3,937	(10.9%)	4,119	(13.3%)	+182	(+4.6%)
合計	35,965	(100.0%)	30,860	(100.0%)	△ 5,105	(△14.2%)

増減要因分析(売上高)

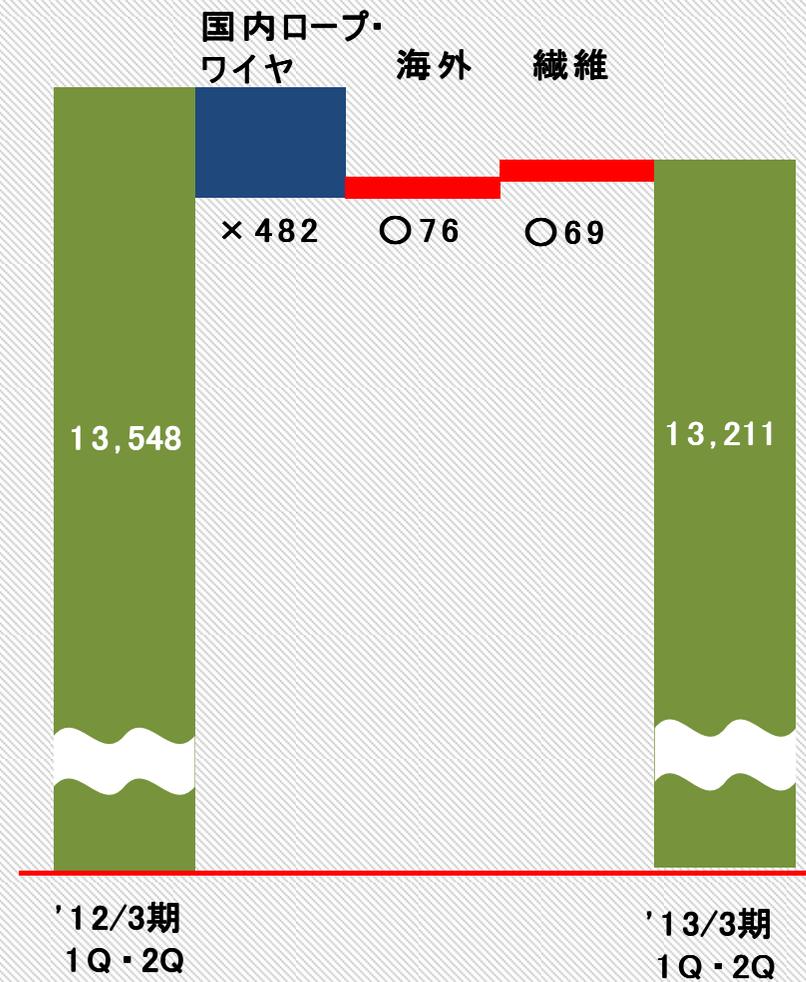
スチールコード

(単位:百万円)



鋼索 鋼線

(単位:百万円)



セグメント別の状況（営業利益）

スチールコード：ソーワイヤ価格大幅下落、タイヤコード市況悪化

鋼索鋼線：海外・繊維ロープ堅調、コスト改善等により増益

開発製品：道路製品の発注遅れが影響して減益

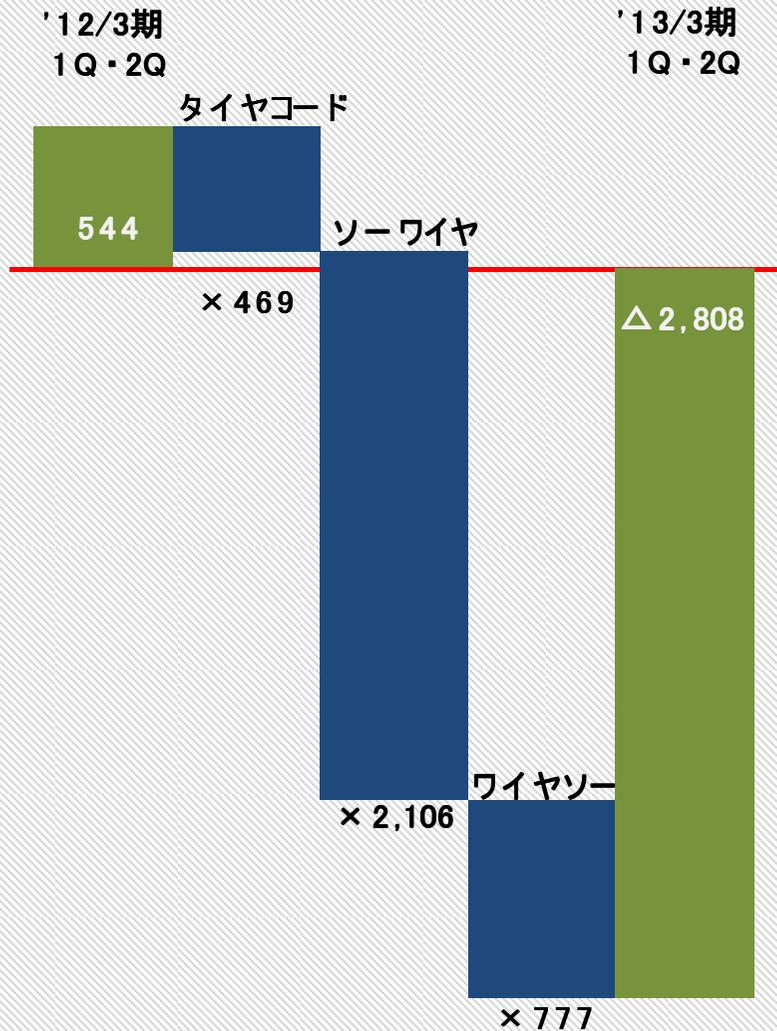
（金額：百万円）

	12年3月期 1Q・2Q	13年3月期 1Q・2Q	前年同期比	
			金額	（増減比）
鋼索鋼線	525	557	+32	(+6.1%)
スチールコード	544	△ 2,808	△ 3,352	-
開発製品	△ 313	△ 433	△ 120	-
不動産	245	194	△ 51	(△20.8%)
その他	203	127	△ 76	(△37.4%)
合計	1,205	△ 2,362	△ 3,567	-

増減要因分析(営業利益)

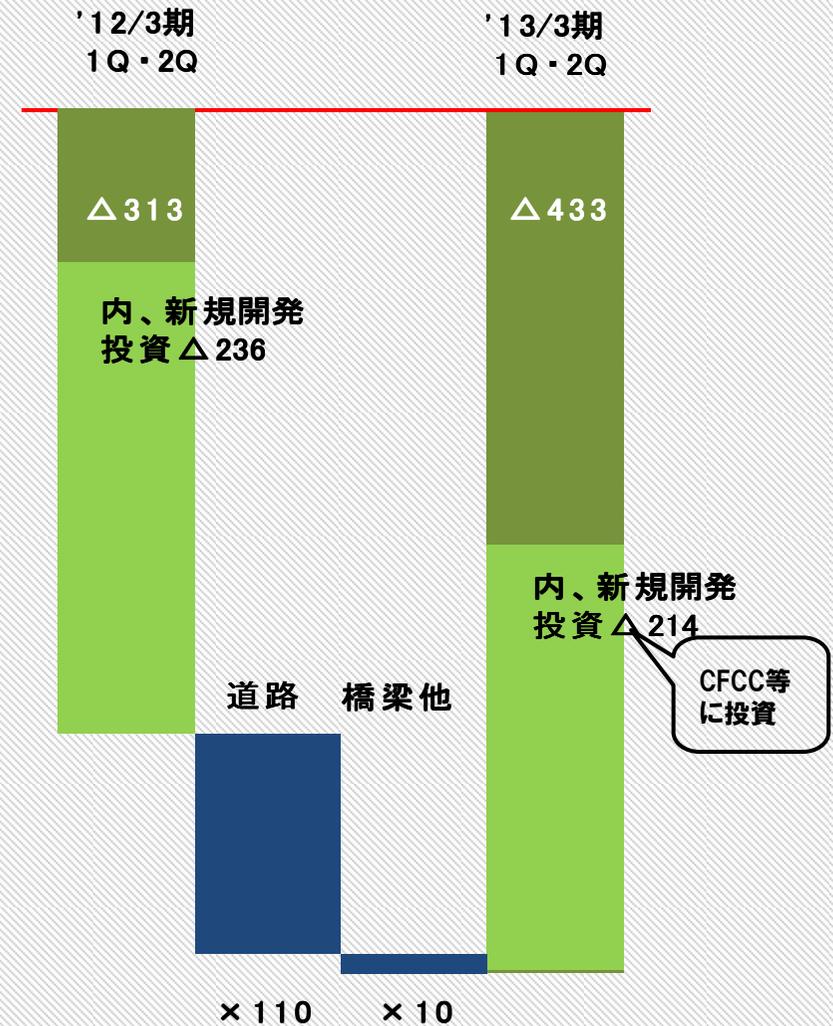
スチールコード

(単位:百万円)



開発製品

(単位:百万円)



営業活動：売上債権の回収

投資活動：ベトナム工場の設備投資他

(単位:百万円)

	12年3月期 1Q・2Q	13年3月期 1Q・2Q
現金及び現金同等物の期首残高	3,480	1,822
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,678	1,161
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,078	△ 736
フリー・キャッシュ・フロー	△ 6,756	425
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,014	411
現金及び現金同等物の期末残高	3,314	2,614

2013年3月期第2四半期決算概要

2013年3月期見通し

事業構造改革施策の概要

CFCC事業化の現状について

2013年3月期 年度見通し

スチールコード事業の低迷は続くが、下期業績は改善する見込み

売上高：670億円（前期比△12.3%）

営業損益：△22億円（下期は黒字化見込む）

（金額：百万円）

	12年3月期		13年3月期		前年同期比	
	金額	(売上高比)	金額	(売上高比)	金額	(増減比)
売上高	76,370	-	67,000	-	△ 9,370	(△12.3%)
営業利益	751	(1.0%)	△ 2,200	-	△ 2,951	-
経常利益	383	(0.5%)	△ 2,500	-	△ 2,883	-
当期純利益	△ 3,374	-	△ 2,900	-	+474	-

2013年3月期 年度見通し(セグメント別売上高)

鋼索鋼線・スチールコード：上期並みの売上を見込む

開発製品：橋梁分野の受注増が寄与し、増収へ

(金額:百万円)

	12年3月期		13年3月期		前年同期比	
	金額	(構成比)	金額	(構成比)	金額	(増減比)
鋼索鋼線	27,495	(36.0%)	26,500	(39.6%)	△ 995	(△3.6%)
スチールコード	26,047	(34.1%)	16,800	(25.1%)	△ 9,247	(△35.5%)
開発製品	12,675	(16.6%)	13,500	(20.1%)	+ 825	(+6.5%)
不動産	1,171	(1.5%)	1,200	(1.8%)	+ 29	(+2.5%)
その他	8,980	(11.8%)	9,000	(13.4%)	+ 20	(+0.2%)
合計	76,370	(100.0%)	67,000	(100.0%)	△ 9,370	(△12.3%)

2013年3月期 年度見通し(セグメント別営業利益)

スチールコード：大幅減益. 来期に向け事業構造改革に着手

鋼索鋼線：コスト改善等により増益を見込む

開発製品：道路・橋梁両分野での増収により、増益を見込む

(金額:百万円)

	12年3月期	13年3月期	前年同期比	
			金額	(増減比)
鋼索鋼線	1,136	1,300	+164	(+14.4%)
スチールコード	△ 1,289	△ 4,400	△ 3,111	-
開発製品	△ 65	100	+165	-
不動産	503	400	△ 103	(△20.5%)
その他	466	400	△ 66	(△14.2%)
合計	751	△ 2,200	△ 2,951	-

2013年3月期第2四半期決算概要

2013年3月期見通し

事業構造改革施策の概要

CFCC事業化の現状について

事業構造改革施策の概要

下記3施策に着実且つスピーディーに取り組み、
『2014年3月期の連結経常損益黒字化』

1. スチールコード事業の抜本的構造改革
2. 鋼索鋼線事業・開発製品事業の収益改善
3. 費用削減

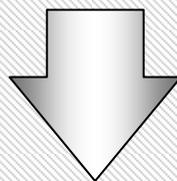
スチールコード事業構造の抜本の見直しに着手

【事業構造改革】

北上工場の生産体制縮小を実施してきた

- ・設備の減損処理(2012年3月実施)
- ・人員合理化(同年9月実施)

しかし、事業環境は当社想定以上に悪化



更なる『事業構造の抜本の見直し』へ

(1) スチールコード事業の抜本的改革

事業構造の抜本の見直し

① 更なる生産拠点の統廃合

② 外部資本の導入、アライアンスの締結

※ ①②共に、目下検討中

③ 新商品の開発・投入

新商品の開発・投入

来年度以降寄与へ

(1) タイヤコード

- ① 軽量・高強度タイヤコード…『エコタイヤ』をターゲット
- ② 単線タイヤコード…新興国向けタイヤ用

(2) ソーワイヤ

- ① 新ダイヤモンドワイヤ
多結晶シリコン用の固定砥粒ソーワイヤ

(2) 鋼索鋼線事業 エレベータ用ワイヤロープ

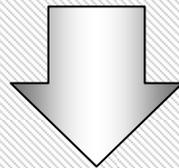
ユーザのニーズを満たす 当社のエレベータ用ワイヤロープ事業

	ユーザの現状	当社の強み
事業環境	海外(アジア)において 拡大基調	アジアに生産拠点 (ベトナム工場)
ニーズ	次世代エレベータ用 ワイヤロープ	開発力 (顧客との共同開発)

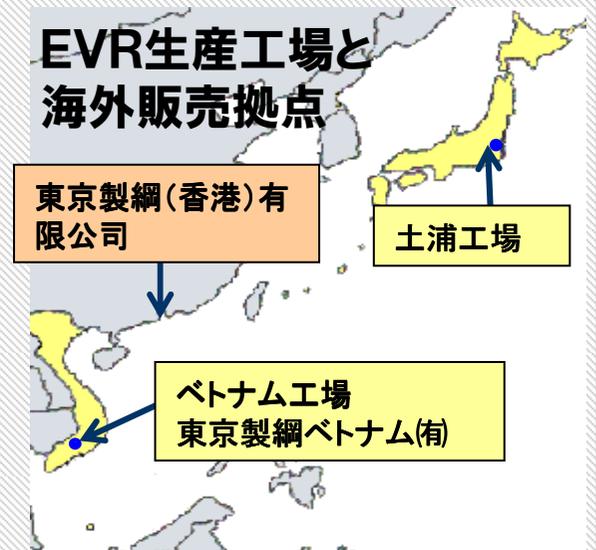
鋼索鋼線事業 エレベータ用ワイヤロープ(EVR)

EVRのグローバル事業展開

- 【目的】 (a) コスト競争力強化
(b) アジアにおける需要増を確実に捕捉



ベトナム工場の生産能力増強



(3) 開発製品事業

開発製品事業の主要施策

- ① 新商品群の拡販(国内における受注増)
- ② ロシア, CIS諸国への進出
- ③ 震災復興需要の捕捉

開発製品事業 新製品群の拡販

新製品例(一部紹介)



【カーテンネットスーパー】

落石吸収エネルギーを1000kJまで向上させた強化型

(徳島県三好市)



【簡易中央分離帯ガードケーブル】

郊外の2車線道路で、車両の飛び出しによる正面衝突事故抑止対策

(北海道・道央道)

開発製品事業 ロシア, CIS諸国への進出

ロシア連邦, カザフスタン共和国 潜在需要大

鉄道機関・防災機関への設計織込み 順調に進捗中

※防災先進国の経験・技術が、ロシア、
CIS諸国のインフラ整備に合致

※ソチオリンピック会場造成にも貢献

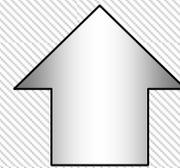


(於ウラジオストック:密着型安定ネット工)

開発製品事業 震災復興需要の捕捉

震災復旧・復興事業の現況

★復興関連の設計業務は、これから本格化
(復興工事本格化は、2014年度以降)



現在は、復旧工事が進行中

『被災者の生活から、当座の支障を除去する』事業優先

開発製品事業 震災復興需要の捕捉

今秋、「震災復興専任チーム」を設置

(a) 開発製品

設計案件(落石防護施設、道路安全施設、港湾施設)への当社製品
織り込み

製品例:津波用防護柵



(b) 鋼索鋼線

ワイヤロープ需要(海上土建、陸上土建、建設機械用等)の捕捉

(4) 費用削減

費用の抜本的削減

- ① 外部調達コスト削減
- ② 生産性向上施策の推進
(生産プロセスの改善、省力化、輸送コスト削減等)
- ③ 固定費削減

2013年3月期第2四半期決算概要

2013年3月期見通し

事業構造改革施策の概要

CFCC事業化の現状について

炭素繊維複合材ケーブル(CFCC)

国内で量産化スタート

蒲郡CFCC工場(愛知県)

設備増強(月生産能力8倍:1,000km/年に)



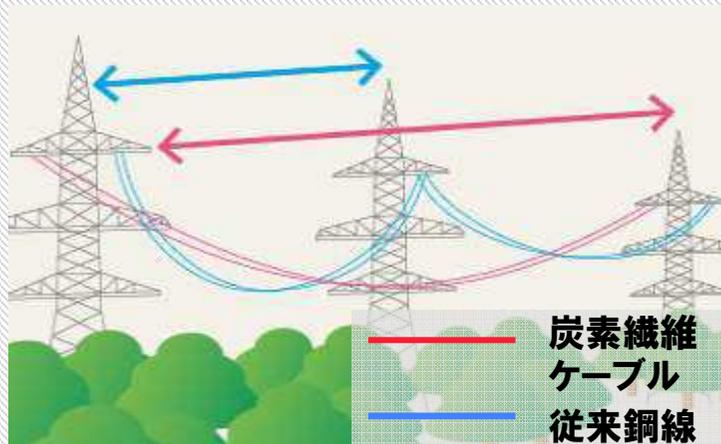
炭素繊維複合材ケーブル(CFCC)

海外で事業化進行中

中国・米国
送電線用

米国
土木補強材

実送電線に初採用(試験施工)



- ◎既設鉄塔の活用による送電能力の大幅増
- ◎鉄損による電力ロス的大幅削減

適用範囲に広がり

橋梁
パイル
アンカー



栈橋PCパイル用
(ヴァージニア州)

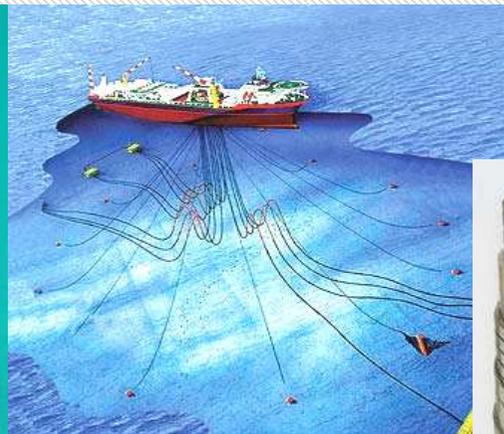


炭素繊維複合材ケーブル(CFCC)

海底油田開発用途に進出

南米を中心として、製品開発・市場開拓を
パートナーと推進中

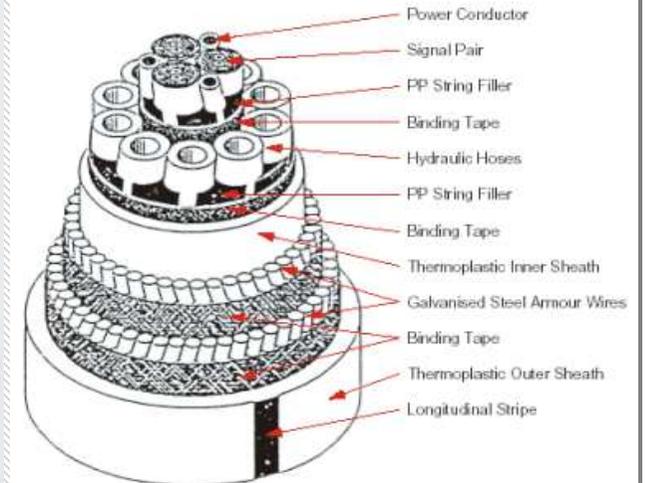
【係留用】



【フレキシブルパイプ】

※係留索以外にも、
用途が広がる可能性

【アンビリカルケーブル＝海底電線】



ご注意

- 本資料は、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
- 本資料に掲載されている事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性及び完全性を保証又は約束するものではありませんのでご了承ください。

東京製綱株式会社

2012年 11月